

## ヒト組換え抗体発現用ベクター— TGEX Vector シリーズ

HEK293, CHO などの細胞株におけるヒト組換え抗体の発現に用いるベクターです。例えば軽鎖と重鎖を発現するベクターを宿主細胞にコトランスフェクションさせることにより、完全長抗体の発現が行えます。

ベクターの組み合わせ	得られる抗体のフォーマット	適した精製方法
TGEX-LC-hK / TGEX-LC-hL	TGEX-HC-hG1	完全長ヒトまたはヒトキメラ型の IgG <sub>1</sub> , κ/λ
	TGEX-HChis	完全長ヒトまたはヒトキメラ型の IgG <sub>1</sub> , κ/λ
	TGEX-FH	ヒトまたはキメラ型の IgG <sub>1</sub> /k
TGEX-FC (単独使用)	V <sub>H</sub> 領域と Fc 領域の融合配列	Protein A / G 精製
TGEX-SCblue (単独使用)	scFv と Fc 領域の融合配列	

※軽鎖、重鎖それぞれを発現するベクターの宿主細胞への導入量の比率は、抗体ごとに検証して下さい。

※Protein A / G / L 精製については、目的抗体ごとに検証を行って下さい。

※eGFP 発現ベクター (#MX012) を用いて、宿主細胞への導入効率の確認が行えます。

\*1 IMAC : 固定化金属イオンアフィニティクロマトグラフィ (Ni キレートカラムなど)

[メーカー : ADL]

ベクターにクローニングする配列	発現物	ベクター名	商品コード	包装	価格 (¥)
V <sub>L</sub> 領域	ヒト κ 軽鎖	TGEX-LC-hK	MX002	10 μg	100,000
	ヒト λ 軽鎖	TGEX-LC-hL	MX013	10 μg	100,000
V <sub>H</sub> 領域	ヒト IgG <sub>1</sub> 重鎖	TGEX-HC-hG1	MX001	10 μg	100,000
	ヒト IgG <sub>1</sub> 重鎖 (C 末端に His タグ融合)	TGEX-HChis	MX005	10 μg	100,000
	ヒト IgG <sub>1</sub> 重鎖 (Fab 領域)	TGEX-FH	MX004	10 μg	100,000
	ヒト IgG <sub>2</sub> 重鎖	TGEX-HC-hG2	MX014	10 μg	100,000
	V <sub>H</sub> 領域とヒト IgG <sub>1</sub> 重鎖由来 Fc 領域の融合配列*2	TGEX-FC	MX003	10 μg	100,000
scFv 配列	scFv と Fc 領域の融合配列	TGEX-SCblue	MX006	10 μg	104,000
—	eGFP (コントロール)	TGEX-eGFP	MX012	10 μg	89,000

\*2 通常のヒト IgG<sub>1</sub> 重鎖と比較すると、V<sub>H</sub> 領域と CH2 領域の間の CH1 領域が欠落している。

## アニマルフリーのマルチクローナル組換え二次抗体

# MULTICLONALS Anti-Human IgG Secondary Antibody

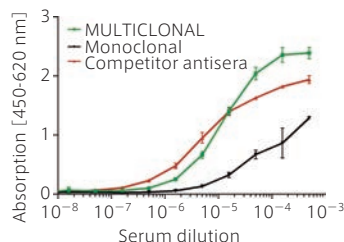
Adipogen Life Sciences 社のパートナー企業である Abcalis 社によって開発された、組換えモノクローナル抗体の混合物です。ヒト IgG の 4 つのサブクラスすべての異なるエピトープを認識するため、シグナル強度が増幅されます。

### 従来の組換え抗体の特長

- アニマルフリー
- 組成が明らか
- 既知のエピトープ
- 高い特異性
- 高感度
- 持続的に生産が可能



- Fc 構造を自由に選択可能
- アッセイにより混合する抗体の種類を変更可能



### 血清試料中のヒト IgG の検出

MULTICLONALS 抗体は同量の動物由来ポリクローナル抗体よりも高い結合能力を示した。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Anti-IgG, Human, Recombinant Antibody, MULTICLONALS	NEW		
KOM AG-27B-6300-C050	未標識		50 μg / 78,000
KOM AG-27B-6300E-C050	HRP 標識		50 μg / 93,000

交差性 : Human, アイソタイプ : Mouse IgG2a, 適用 : ELISA / フローサイトメトリー / 免疫組織染色 / ウェスタンブロットティング